

かるがも



第9号

発行所 千葉県子ども病院
〒266-0007 千葉市緑区辺田町 579-1
TEL 043-292-2111
FAX 043-292-3815
[//www.pref.chiba.jp/byouin/kodomo/](http://www.pref.chiba.jp/byouin/kodomo/)

今回は放射線科における検査と取り組みについてご案内します。

一般撮影

ここでは、胸部・腹部・頭部・四肢などのエックス線撮影をします。最も一般的な胸のエックス線検査は、呼吸器系や循環器系のさまざまな病気の診断に役立っています。一人で立てないお子さんでも写真のような固定具を使って撮影を行いますのでご安心下さい。



CT撮影

ここでは、検査用ベッドに寝て頂いて、エックス線をあてることにより体の様子をコンピュータで処理して画像を作っています。出来上がった画像は、体を輪切りにした断層写真です。CT検査は検査部位に金属がついていないようお願いいたします。検査時間は検査内容にも



よりですが、おおよそ10～20分程度かかります。

MR I撮影

ここでは、強力な磁場(地球の磁場の約2万倍)を用いて、体内の臓器の形状や成分をいろんな方向からコンピュータで処理して画像を作っています。MR I装置は磁石の力がいつでも働いていますので、磁石にくっつく金属類は全て取り外して頂き、又時計等精密機器も故障の原因となりますので、検査室に持ち込まないようお願いいたします。検査時間は20～50分程度かかります。検査中に体が動くと正確な検査が出来ないので睡眠剤を用いて眠った状態で検査をする場合もあります。睡眠剤は、睡眠不足で用いたほうが効果的ですので、検査前日の睡眠時間を短くして、来院して頂きますようご協力をお願い致します。



エックス線TV透視、造影撮影

エックス線に写る薬を用いて食道、胃、大腸、胆のう、すい臓、腎臓、



膀胱、排尿時の尿道、関節、などの造影透視撮影をしています。検査中は先生がつきつきりお子さんのそばで検査を致しますので安心して検査をお受け下さい。

血管造影撮影

血管造影検査は、カテーテルと呼ばれる細い管を血管に入れて造影剤を注入し、血管の走行、臓器の形態、などを撮影する検査です。特にここでは、心臓の検査や手術でしか治療出来なかった高度な治療がエックス線透視像を見ながら行なわれています。睡眠状態で検査が行われ、手術に準じた清潔な室で行われる検査ですので家族の方は原則として入れません。



検査時間は検査の種類にもよりますが、大体20～30分程度かかります。



放射線治療

放射線(エックス線・電子線)を腫瘍に当てて、病気をやっつける治療をしています。こども病院では、体外から照射する体外照射法で治療を行っています。多くは入院して放射線治療を行います。



放射線科の取り組み

大人にとって簡単な放射線検査でも、幼児にとっては検査そのものが理解できない事からお母さんから引き離されたり、お母さんが視界から消えただけで泣き叫んだり、しがみ付いたりすることがあります。放射線検査はこの様な要因を多く含んでいますので、安全を第1に考え、出来るだけ不安や恐怖を軽減させ、親しみを感じさせる様に心がけながら、幼児に対応しております。しかしながらお母さんの存在が不安の軽減に不可欠の場面も多々見られます。その時には介助者としてのお母さんの協力をお願い致します。(放射線科)